



発行・障害者スポーツ振興会
 編集 芝田 徳雄

第17回全国障害者スポーツ大会 「愛顔つなぐえひめ大会」に

出場して

大ヶ谷 紀子

今回、息子脩が念願の京都市代表選手に選んで頂き、陸上競技でえひめ大会に出場して来ました。脩は、生活介護の事業所で働き始めて3年目、脳性麻痺のため車いすに乗って通所しています。支援学校に通い始めた高等部1年生の担任に勧められスラロームという競技を始めました。体の小さい息子でも車いすの操作だけでできると知り、全京都の陸上競技大会にエントリー。初めての試合は他校の同級生に負け、その悔しさから高3の時にリベンジでき、自信が付きました。高3で指導していただいた先生から、卒業して

も全国大会目指して続けられたら、とエールを送ってもらい卒業後は親子二人で練習して来ました。そして今年、スラロームを始めて6年目で声をかけて頂き本当に嬉しかったです。有り難いことに、母親の私も、脩の介護者という立場で一緒に参加させて頂く事になりました。愛媛に入り、公式練習まではお天気でしたが、台風接近で開会式は朝から雨、大会2日目は台風の影響で午前中の競技が中止になるといふ異例の事態になりました。そんな中、二人三脚で取り組んできたスラローム競技でしたが、残念ながらファール失格となり結果が残せず悔しい一日となりました。悪天候や大勢の競技者の中で

なプレッシャーになったのでしよう。悔し涙も流しましたが気持ち切り替えて、3日目のピンバツク投げで銅メダルを取ることができ、脩に笑顔が戻りました！



雨の中、しっかりと入場行進できた事
 ・愛媛でのサポーターの皆さんにいっぱい助けてもらって大会を楽しめた事
 ・ロープウェイに乗ってみると松山城まで行けたこと
 ・温泉に入れたこと
 どれも素敵な思い出となりました。
 今回の大会出場で、京都府チームの仲間・スタッフ・コーチの先生方、更に一緒に練習してきた京都府チームの皆さんとも交流が深まり、本当にかげがえのない体験と思いい出を作らせて頂きました。感謝の気持ちでいっぱいです。



ハードなスケジュールで大変な時もありましたが、「楽しかった！」と笑顔で帰って来れた事に息子の成長を感じ、また家族もこんな姿を見る事ができ幸せです。本当にありがとうございます。

行事予定	12月	12(火)	丹波障害者のスポーツのつどい	丹波自然運動公園	来月のつどいは 2 / 4 第1日曜日
		16(土)	京都府障害者スポーツ指導者研修会③	京都市障害者スポーツセンター	
		17(日)	障害者水泳のつどい 城陽障害者スポーツのつどい	伏見港公園 サン・アビリティーズ城陽	
	1月	9(火)	丹波障害者のスポーツのつどい	丹波自然運動公園	
		13(土)	京都府障害者スポーツ指導者研修会④	京都市障害者スポーツセンター	
		14(日)	京都府障害者スポーツ指導者研修会⑤ 障害者水泳のつどい	府立体育館 伏見港公園	
		20(土)	京都府ゆうあいボウリング大会	アルブラザ (亀岡)	
		21(日)	城陽障害者スポーツのつどい	サン・アビリティーズ城陽	
		28(日)	第15回京都障害者チャンピオン卓球大会	京都市障害者スポーツセンター	
		京都障害者スポーツ振興会ホームページ TEL/FAX 075-712-7010 http://web.kyoto-inet.or.jp/people/spo-shin/ (2017年11月17日に一部更新)			

京都府選手団班

ボウリング担当

伊藤 志穂

(愛媛県職員)

えひめ大会には京都府のボウリング選手をサポートする係として参加しました。私は今年の春から愛媛県公務員として働き始めたばかりだったため、障がい者のサポートはおろか一般人の誘導業務なども全く経験がありませんでした。そのため実際にえひめ大会の仕事に従事する前は、はたして新米の自分にこの数日間にも及ぶ業務がきちんと務まるのかどうか、不安で胸がいつぱいでした。

まだまだ不慣れなルーチンワークを日々こなしながらも時間は飛ぶように過ぎ、仕事内容の説明会やリハーサルなども終わり、気が付けば京都府の選手団が来県する日となっていました。その時のことは今でも記憶に新しく、彼らが6時間にも及ぶ長旅の疲れもほとんど見せることなく、堂々と私たちの歓迎を受けていたことをはっきりと覚えています。

来県2日目の公式練習では担当選手や監督、付添いの方と楽しく会話をし

ながら仲を深めていきました。京都の明るくて優しい人々と交流を深めて笑い合っていていくうち、いつの間にか私の中の不安は消えていきました。

開会式を迎え、試合が始まると緊張の糸が張りつめたかのように誰もがとても真剣な表情になりました。私も手に汗を握りながら一投一投に集中し、後方から声を張って担当選手に熱くエールを送りました。ストライクやスペアを取ると選手が観客エリアまで来てハイタッチを交わし、共に喜びを分かち合いました。

心地良い一体感を感じました。

濃密な数日間は飛ぶように過ぎ、閉会式も終え、早くも京都府の選手団が離県する日となっていました。たった5日間のことでしたが、帰りのバスの中で整列する選手達を見てるとさみしさが込み上げてきました。選手達の中には涙を流す人もおり、本当にこのえひめ大会という期間を楽しく過ごせたのだと分かり、それに携わった私自身も誇らしい気持ちになりました。不安から始まったこの仕事も、日を経るにつれて選手達との楽しい思い出が積み重

なっていく、後には嬉しさや達成感などの多くの温かい感情が残りました。

一連のイベントが終わり、それを今日の自分が振り返ってみると、普段のルーチンワークでは到底味わうことのできない貴重な体験や仕事に触れることで、私自身も社会人として少しは成長できたのかなと思えるものとなりました。この機に得たかけがえのない経験や思い出を、今後長く続いていく社会人生活に活かしていきたいと思えます。



◇参加者募集◇

ゆうあいボウリング大会

日時 平成30年1月14日(日)

場所 アルプラザボウル (アルプラザ亀岡内)

雪あそびのつどい

日時 平成30年2月11日(日)

場所 花背山の家

※詳細は京都障害者スポーツ振興会まで
電話 075-7127010

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

全京都車いすハンドボール
大会兼全国交流会

日時 平成29年11月26日(日)

場所 京都府障害者スポーツセンター

主催

(社)京都障害者スポーツ振興会

京都日吉ヶ丘ライオンズクラブ

(公財)京都市障害者スポーツ協会

特別賞

笑福亭一門

オープン

1位 福知山GMW

2位 北の支援+1

3位 ドルフイン

伏見クラブ

最多得点

岡本啓吾(北の支援+1)

林 勇輝(笑福亭一門)

障害者スポーツのつどい



2月は、 **2月4日(日)** 開催です。

お間違えのないように！



島津アリーナ京都(京都府立体育館)
(一社)京都障害者スポーツ振興会